

令和5年(2023年) 3月号 発 行 能美市立辰口中学校 谷鋪 景子

【 校是 : 責任 友愛 努力 】



## 3月10日(金)、 第76回卒業証書授与式を行いました \*\*\***答辞より**\*\*\*\*\*\*\*\*

そして迎えた最高学年。制限が緩和されていき、少しずつ私たちの やりたいことができるようになってきました。私が楽しみにしていた 学校行事の1つ、辰中祭。1年生のときの辰中祭では、よさこいと応援 合戦しかできなかったのが心残りでした。しかし、3年生になっての辰 中祭は、大縄などの団競技もすることができ、よりクラスの絆が深ま りました。私は団長として、団のみんなを声や行動で引っ張ることが でき、誇らしさを感じました。合唱コンクールでの学年合唱は、3年生 全員が一体となって歌声を体育館中に響かせました。みんなで創り上 げる1つの歌はとても美しく、私たちのこれまでの思い出が蘇ってくる、 そんな心地がしました。直前まで行けるかどうか不安だった修学旅行 にも無事行くことができ、沢山の思い出を作ることができました。友 人と一緒に様々な貴重な経験ができたことが嬉しかったです。

在校生の皆さん、コロナ禍であったということもあり、一緒に声を 出し合うことはできませんでしたが、皆さんと一致団結してよさこい や団競技で辰中祭を盛り上げられたことがとても嬉しかったです。こ れからは、皆さんが中心となって、先輩方や私たちが新しく作ってき た辰口中学校の伝統を受け継ぎ、さらにより良いものにしていってく ださい。今まで私たちについてきてくれて本当にありがとう。

## \*\*\*送辞より\*\*\*\*\*\*\*\*

はじめての辰中祭で先輩方の「よさこい」に衝撃を受けました。一 糸乱れない動き。炎天下を貫く響き渡る声に僕はただただ鳥肌が立っ ていました。辰口中学校の伝統を大きな背中で背負っている姿を目の 当たりにした気がしました。それ以来先輩方を思うときはいつも

「チーム」という言葉が思い浮かんできます。部活動ではお互いを支 え、切磋琢磨し全力で挑み、嬉しさや悔しさを共有する姿に強い絆を 感じました。一方で受験という大きな壁に立ち向かうために、互いに 励まし合いながら勉学に励み、先生に何度も質問に行く姿も鮮明に心 に残っています。学年を問わず、誰にでも優しく接する姿には、辰口 中学校の一員として誇りを感じずにはいられませんでした。先輩方が ご卒業された後のぽっかりと空いた教室を思うと、寂しくて仕方があ りません。今日までの僕達は、先輩方の後をただついていけば、それ で安心でした。しかし、明日からは、その後ろ姿を目標にすることは できません。けれども、先輩方から学んだことをしっかりと刻み、こ れからは僕達が中心になって、この辰口中学校をより素晴らしい学校 にしていけるよう頑張っていきます。

## めざす学校・生徒像

- た楽しい学校
- っ つながり合い高め合う生徒
- の 伸びゆく能美市を支える生徒
- く くじけずやり抜く生徒
- ち 力いっぱい生きる生徒









「お知らせ」や「いじめ防止基本方針」等は、辰口中学校ホームページに載せてありますのでご覧ください。 https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/tatsukuj/

辰口中学校

検索